

調査結果および調査結果に基づいた施設改修の方向性について

第2回アンケート調査結果および調査結果に基づいた施設改修の方向性について

◎アスレチック広場

①遊具の難易度

(A:未就学児も遊べる遊具の設置 or B:現在の難易度を維持した遊具の設置)

②遊具の色合い

(A:色とりどりの遊具の設置 or B:自然に調和した色合いの遊具の設置)



①遊具の難易度 A:9団体 B:11団体 その他:2団体

②遊具の色合い A:5団体 B:16団体 その他:1団体

第2回アンケート調査結果および調査結果に基づいた施設改修の方向性について

◎ア

改修の方向性

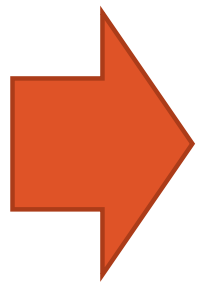
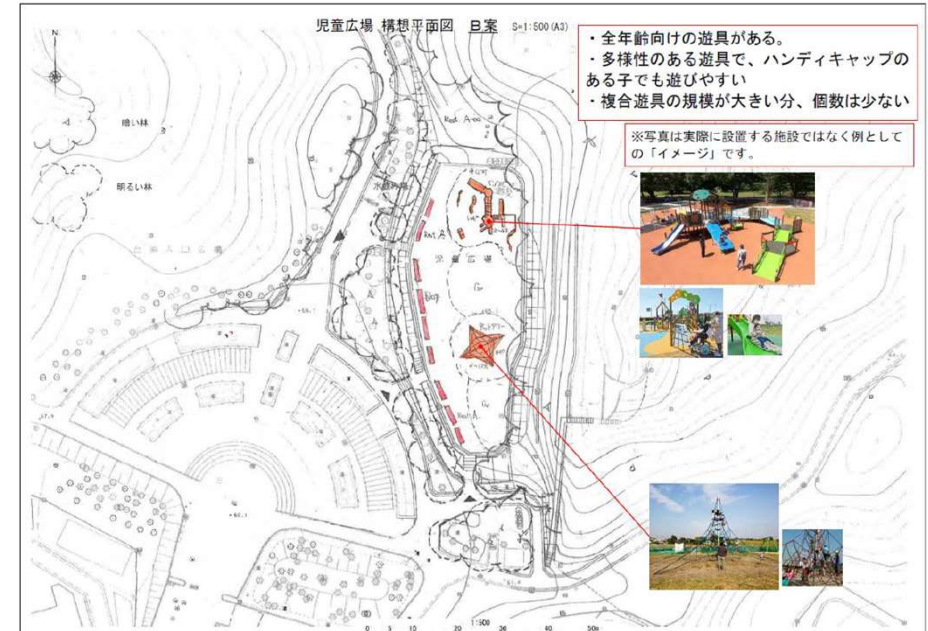
1. 既設アスレチック遊具の難易度を維持した遊具の設置
+ 未就学児でも利用できる遊具の設置
2. 非木製のアスレチック遊具へ改修をする。
3. 遊具の色合いは自然に調和した色合いにする。

第2回アンケート調査結果および調査結果に基づいた施設改修の方向性について

◎児童広場

A:遊具の個数が多く、3～6歳児向け遊具と6～12歳児向け遊具でエリアが分かれている

B:遊具の個数は少ないが、ハンディキャップのある子でも遊びやすい遊具がある



A:5団体

B:16団体

その他:1団体

第2回アンケート調査結果および調査結果に基づいた施設改修の方向性について

◎児童

改修の方向性

1. 未就学児が利用できる遊具を主に設置する。
2. ハンディキャップのある子も利用できるような
インクルーシブ遊具を設置する。

第2回アンケート調査結果および調査結果に基づいた施設改修の方向性について

◎野外音楽堂

A:健康づくりができる施設

B:自然観察ができる施設

C:現状維持として、改修を行わない



第1希望

A:7団体

B:10団体

C:3団体

その他:2団体

第2希望

A:5団体

B:9団体

C:4団体

その他:4団体

第2回アンケート調査結果および調査結果に基づいた施設改修の方向性について

◎野外

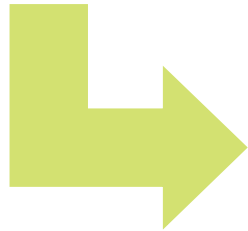
改修の方向性

1. 自然観察ができる施設としての活用について、維持管理面も含めた調査を進める。
2. 野外音楽堂の機能の必要性について、検討を進める。
 - ↳施設入口周辺の見通しを良くし、安全に利用できるようにする。
 - ↳R7維持管理業務において、周辺植栽を整理

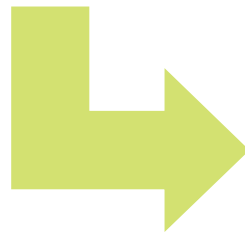
令和7年度以降のスケジュール



- ・ 令和8年度～:改修工事(予定)



- ・ アスレチック広場改修工事完了後、改修工事



- ・ 児童広場改修工事完了後、改修工事